

【注意事項】ご入稿前に必ずお読みください。

- 印刷入稿データは、Adobe illustrator 形式ファイルのみ受付可能です。
- illustratorのバージョンは Creative Cloud まで対応可。
- 必ず、ご注文のサイズに対応したテンプレートを使用してご入稿ください。
- データのカラーモードはすべて「CMYK」です。特色やRGBでのデータをご入稿された場合は、**すべてCMYKに変換しての印刷**となりますので、データと仕上がりの色味が大きく異なる場合がございます。
※原則的にデータチェック対象外になりますのでご注意ください。
- カットラインは自由にデザインしていただけますが、縦横の比率が1:3以下などの極端に細い縦長の形状や、上部の横幅が下部より大きい形状は、重心が上にいくため、転倒や破損の原因になります。(3ページ目参照)
POPスタンドとして安全にお使いいただけるよう、十分に考慮してデザインをお願いいたします。
- スタンド設置穴の位置は、お客様のほうで任意の位置に移動していただくことも可能です。
なお、端の方ギリギリに配置しますと破損のおそれがありますので、カットラインの端から15-20mm程度内側に必ず**2箇所**配置してください。また、**スタンド設置穴の形状・サイズは変更しないでください。**
- 白ベタは必ず白ベタレイヤーに配置し、「**K100%**」で作成してください。
- フチなし印刷には対応しておりませんので、ご了承くださいませ。
- **スタンド脚部分への印刷は対応しておりません。**透明でのお届けとなります。また、スタンドで本体が隠れる部分を考慮してデザインをお願い致します。
→データ作成についての詳細説明は2ページ目、3ページ目をご覧ください。

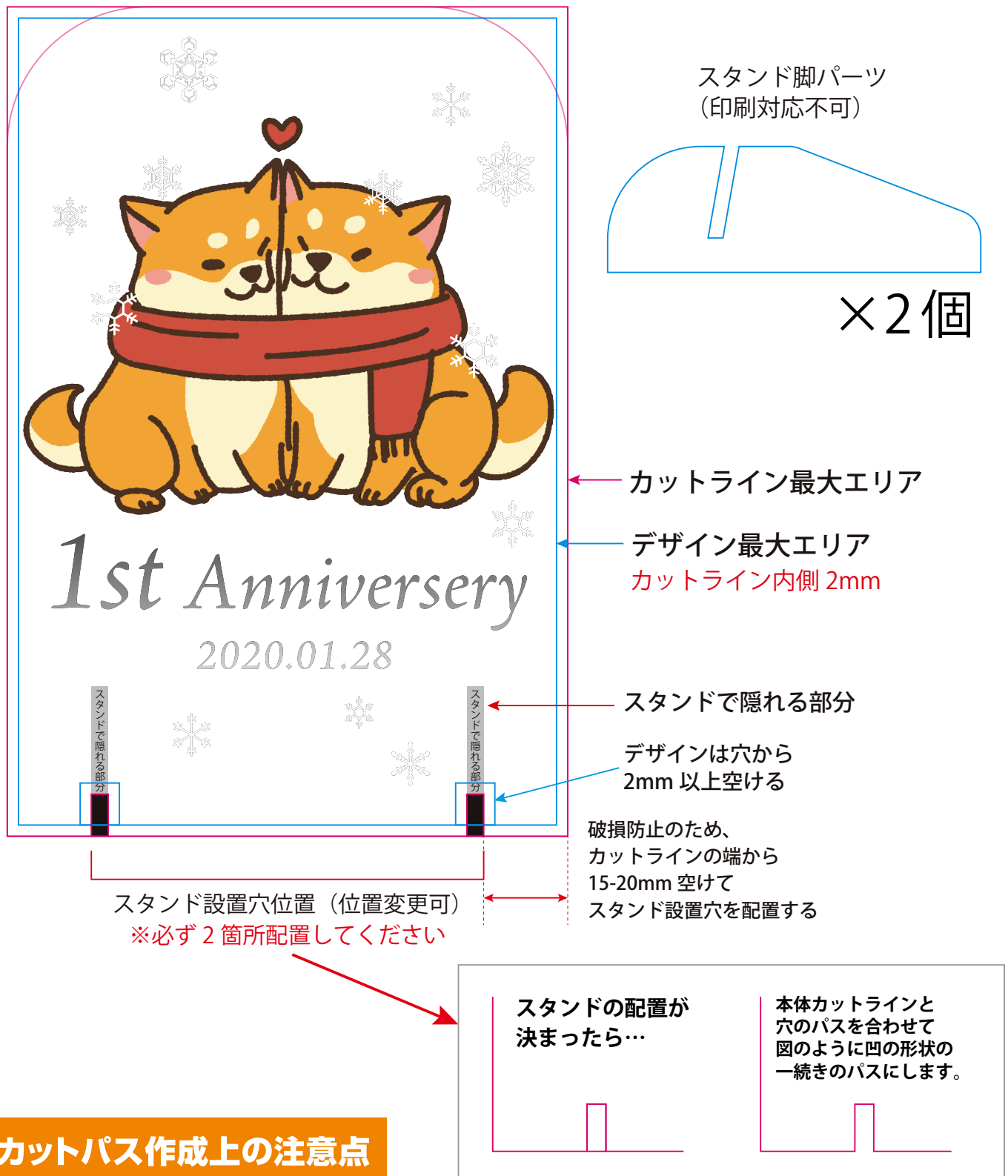
Illustrator でのデータ制作

- **フォントは必ずアウトライン処理**を行ってください。
- データに画像を使用した場合、必ず「画像の埋め込み」を行ってください。
- 配置される**画像データの解像度は、原寸の画像サイズで最低300dpi (推奨は350dpi)**を推奨しております。
※低解像度の画像を配置されている際、原則的にデータチェック対象外になりますのでご注意ください。
また、画像データが低解像度による仕上りの品質に対しての責任は負いかねますので、ご了承ください。
- カットラインは、**デザインから2mm以上空けて**のご製作をお願い致します。また、カットラインの**最大範囲から**はみ出さないようにご注意ください。

著作権・肖像権の取り扱いについて

「著作権・肖像権の侵害」に該当する内容のものに関しては印刷をお断りさせて頂いております。
弊社にて「著作権・肖像権の侵害」の可能性があると判断した場合、ご注文をキャンセルさせて頂きます。

テンプレートデータの各項目について



- カットパスは必ずカットパス用レイヤーに作成してください。
- カットパスは一筆描きの、線が交差しない閉じた図形で作成してください。オープンパスはデータ不備となります。
- 「効果」メニューの「スタイライズ」での角丸は、カットに反映されません。カットパスはフィルタ等を使用せず実線のみで作成してください。(※複雑な切り抜きは不可能な場合があります。ご注文の前にお問い合わせ下さい。)
- パスは、できるだけアンカーポイント数と角の少ないなめらかな線でお願いいたします。

白ベタ作成上の注意点

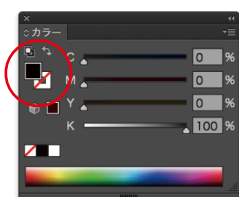
- 白インクの使用には、白ベタ用のデータを白ベタレイヤーに制作が必要です。
- 白ベタ用のデータは、「K100%」で作成してください。
- ぼかし・グラデーションのような濃度差を表現することはできません。必ず濃度 100% での出力となります。
- 白ベタ用のデータは、マスクを使用して制作しないでください。
- デザイン上、部分的に抜きになされたい場合、黒ベタの上にホワイトのオブジェクトで配置し抜きを表現せず、必ず配置されているオブジェクトが「K100%」のみが配置されているように「抜き」でご制作ください。

ご入稿前に必ずチェック!

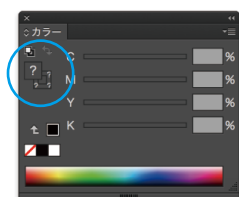
【不備のない受付可能な白版の確認方法】

データ制作を行った際に配置した、全てのオブジェクトを一括選択し、カラーウィンドウが下記の「OK」の状態のように、塗りK100%のみであれば、受付可能なご入稿データです。

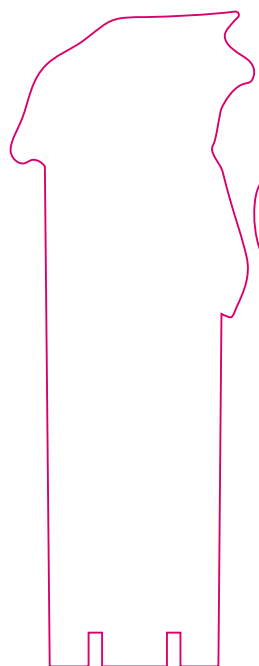
OK



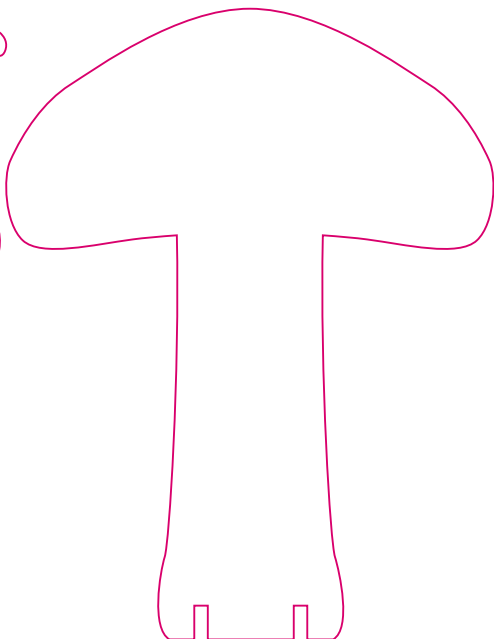
NG



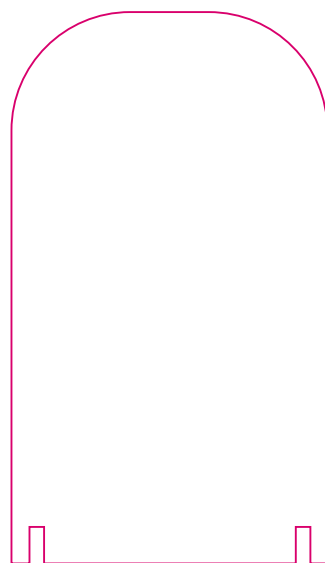
✗ このようなデザインは
破損の原因になります



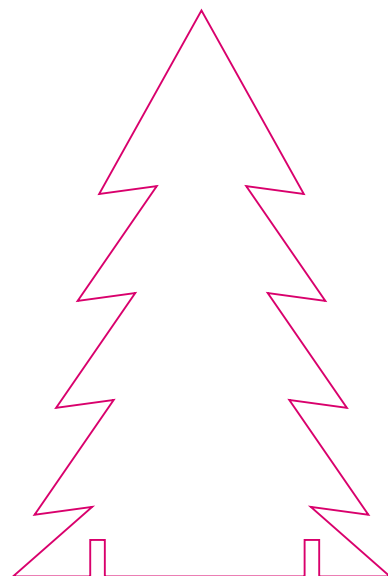
極端な縦長
(A4は特に危険です)



上部に重心がある
(A4は特に危険です)



端の方ギリギリに
スタンド設置穴がある
(15-20mm 空けてください)



スタンド設置穴の近くに
カットラインがある
(10mm 以上空けてください)